

# *Bobath Information Course in Osaka Kaisei Hospital*

平成 22 年 1 月 30 日(土)、31 日(日)、大阪回生リハビリテーション研究会主催で、『整形外科疾患に対するボバースアプローチ』をテーマにインフォメーションコースを開催致しました。

大変お忙しい中、ボバース記念病院から、ボバース国際インストラクターの土井鋭二郎先生にお越し頂き、ご教授頂きました。また、臼井整形外科から、院長の臼井秀樹先生にお越し頂き、御講義頂きました。

整形外科疾患を対象としたインフォメーションコースで、骨折術後早期の患者様に御協力頂き、講師 土井先生のデモンストレーションによる治療場面を見学させて頂きました。患者様のより Active な反応を引き出し、繊細な治療展開がとても印象的でした。

1 日目に土井先生による「姿勢筋緊張・姿勢運動コントロール」、ボバース記念病院の佐々木先生による「Core Stability」、2 日目に臼井先生による「ボバースセラピストが 22 世紀の整形外科を救う～整形外科医からの提言～」を頂き、また当院の森による「骨格筋」を講義致しました。

実技では、姿勢運動コントロール、コアスタビリティ、浮腫・炎症・疼痛についての評価、治療実技を練習致しました。受講生は 9 グループに分かれて土井先生、アシスタントの先生方にそれぞれ御指導頂きました。

質疑応答も活発で土井先生はじめ、アシスタントの先生方には基礎から教えて頂き、大変充実した 2 日間となりました。

## 【講義風景】





【評価・治療のデモンストレーション風景】



【実技風景】



土井鋭二郎先生、臼井秀樹先生、アシスタントの先生方、御協力頂きました患者様、全国各地から御参加下さいました受講生の皆様、本当に有難うございました。